



第 159 号

2026 年 8 月 20 日発行

発行⇒ 郵政産業労働者ユニオン
中国地方本部

郵政産業労働者ユニオン中国

piwu-chugoku@abelia.ocn.ne.jp<http://www.piwu-chugoku.net/>

81 年前の 8 月 6 日広島。
美しい街が一瞬にして廃墟と
化し、多くの人々の命が奪わ
れました。そして今現在、米
国のイランへの攻撃をはじめ
各地で戦争や紛争が後を絶た
ず、核使用の恐怖が近づいて
います。

81 年目の夏―広島から核廃絶の願いを発信 郵政ユニオンの 「ヒロシマ平和行動」

郵政ユニオンは、創立以来

「平和を守るための運動」に
参加し、また支部・地本が企
画して集会等を開催していま
す。5 月に東京を出発した国
民平和大行進が、8 月 4 日広
島に到着。原爆ドーム前で集
結集会を行い、この日最後は
「広島郵便局職員殉職の碑」
に、千羽鶴を献納しました。
8 月 5 日、40 年つづく平和
のメッセンジャー「ピースサ
イクル」。今回は 7 名のサイク
リストを原爆ドーム前に迎え



広島郵便局職員殉職の碑

平和交流集会
(中国地本主催)

た到着集会には地元広島だけ
ではなく関西、九州からも仲
間がかけつけました。夕刻に
は市民集会「8・6ヒロシマ
平和へのつどい 2026」へ
出席。この後、会場を移して
中国地本主催「平和交流集會」
で久しぶりの懇親会を開催。
関西、九州からの参加者も
各々の活動を報告していただ
きました。



8 月 6 日は早朝から「グラ
ウンドゼロの集い」、あの日と
同じ 8 時 15 分に「追悼のダイ
イン」、その後「8・6 広島デ
モ」、中電本社前の「脱原発座
り込み」をもって一連の平和
行動を締めくくりました。
広島から核兵器廃絶の願い
を発信する一日となりました。

「8・6ヒロシマ平和へのつどい
2026」(市民集会)